

「堂々川；ホタルと花と砂留と・II」

2023（令和5）年12月21日 堂々川ホタル同好会情報紙 2023年度第9号（創刊225号）

1. 12月定例会は12月17日 26名が参加され、19日御野小花一杯運動は9名参加
2. 11月、12月前半、堂々川ホタル同好会の主な出来事。

雪花がチラつく日。猪被害は会員の渡辺稔さんご夫婦の電気柵作戦が大当たりして先月も今月も彼岸花植栽地は被害がありませんでした。今回17日の作業は2・3・4番川原の草刈り、6番砂留の整備、旧百働会広場の枯れ枝伐採等の整備、モミジ苗木の植栽とごみ拾いです。45ℓごみ袋の2袋にほぼいっぱいです。サクラ・モミジの植栽は植える場所が無いのと費用が赤字になるので当中止にします。堂々川は貴重な種の生き物が沢山います。今回の草刈りではカヤネズミの巣が見つかりました。また岡山大学の学生さんによるアンケートに協力しました。この大学は別所・大谷砂留の作業も手伝いに参加されていますが今日は堂々公園内、川の砂を除去をされました。堂々川の砂留は他に比べ特に綺麗であると言われていました。12月9日ホタル同好会は村上カヨ基金・善行市民表彰団体が戴けたので乗藤副会長と役員渡辺会計が会長代行で表彰式に参加し、頂いた表彰状他の披露をされました。堂々公園の「悪名」高きトイレが改修に入っています。市長さんに感謝しましょう。

3. 目で見える事例



日本最古の砂留1番砂留と参加者



福山市表彰善行市民賞



表彰状 皆さんの努力の成果



12月より堂々公園トイレ改修



不法投棄と速度制限標識



6番砂留整備 5人がかり



旧百働会の広場整備とモミジ植栽



ごみ拾い45ℓ2袋



御野小児童が描いたポスター設置

4. 次回の定例会

1月21日（日曜日）集合場所 1番砂留 8:30~11:00

作業内容：11月に積み残した川原全体の草刈り整備と砂留の整備。

堂々公園内の川の砂除去 ごみ拾い

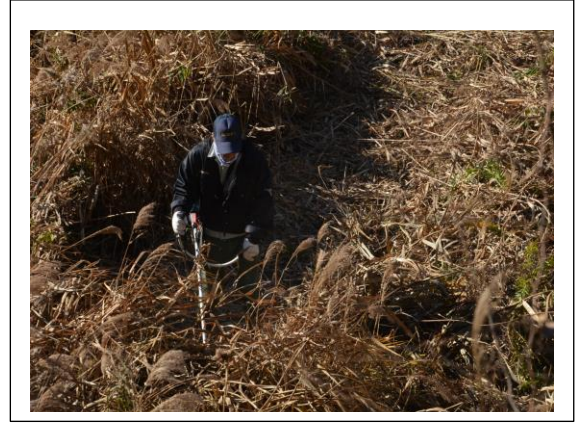
5. 発行責任者 堂々川ホタル同好会 会長 中山晋一

6. 会の活動を行う為保険に入ります。参加される人1月17日までにライン調整さんへ

12月17日現在 堂々川の整備とニュース



6番砂留及び砂留周辺整備



2番砂留川原の草刈り



5番砂留下流周辺草刈り



2番砂留川原草刈り



旧百働会へモミジ植栽記念



絶滅危惧 VC カヤネズミの巣発見



会長準備の紅葉の苗木



日本最古の砂留北の紅葉



砂留の石の間から黄色の花

堂々川の小さい冬の始まりを見つけました。